

【機密性 1 情報】

東北農政局 農林水産物・食品等輸出関連情報メールマガジン

令和 7 年 1 月 23 日<第 239 号>

編集・発行 農林水産省東北農政局経営・事業支援部輸出促進課

協力 東北地域農林水産物等輸出促進協議会

★トピックス★

○輸出実績・輸出先国の規制に関する情報共有○

- 1 【お知らせ】2024 年 11 月の農林水産物・食品の輸出実績について
- 2 【注意喚起】輸出された日本産農林水産物・食品の各国・地域における水際検査結果について

○商談会・展示会に関する情報共有○

- 1 【募集】韓国 GS RETAIL 向け日本産食品（菓子・酒類）オンライン商談会について《締切：1 月 29 日》

○セミナー・研修に関する情報共有○

- 1 【中国・四国農政局】かんきつ輸出促進セミナーの開催について《締切：2 月 12 日》
- 2 【募集】農林水産物・加工食品輸出オンライン専門家セミナーの開催について《最短締切：1 月 24 日》
- 3 【募集】タイ市場参入に向けたセミナー開催について《締切：1 月 24 日》
- 4 【募集】ヴィーガン市場参入に向けたセミナー（第 1 部・第 2 部）開催について《事前申込：不要》
- 5 【募集】ジェトロ農林水産物・食品輸出拡大セミナーの開催について《締切：2 月 4 日》
- 6 【募集】海外現地における食品物流に関するセミナー開催について《締切：2 月 7 日》

★発信者からの一言★

節分が近づいてきましたね。今年は、西南西を向いて恵方巻を食べるのが吉だそうです。「願い事を途中で途切れさせないように」との意味合いも含めて包丁で切らず丸ごと・無言で食べることが良いとされますが、食品ロスを出さないためにも食べきれのサイズにする心掛けも大切ですね。是非召し上がってみてはいかがでしょうか。



【お知らせ】2024 年 11 月の農林水産物・食品の輸出実績について



2024 年 11 月 1,311 億円（前年同月比 +18.0%）

輸出額内訳：農産物 867 億円、林産物 60 億円、水産物 384 億円

■ 1－11 月の輸出額の増加が大きい主な品目

1 位 ソース混合調味料（+77 億円）

【機密性 1 情報】

2位 緑茶 (+63 億円)

3位 丸太 (+40 億円)

■詳細は下記 URL よりご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_info/zisseki.html



【注意喚起】 輸出された日本産農林水産物・食品の各国・地域における水際検査結果について



農林水産省から、主な輸出先国・地域で最近公表された水際検査結果についてお知らせいたします。

昨今の日本産農林水産物・食品(以下「日本産食品」。)の輸出の増加に伴い、輸出先の水際検査において残留農薬や食品添加物の基準不適合並びに証明書の不備等を理由に通関できない事案が見られます。

《新着情報》

・農林水産物・食品を輸出する際に、輸出先国の政府機関から求められる輸出証明書（原関関連証明書を除く。）のうち、国が発行する輸出証明書については、令和7（2025）年4月1日以降、申請1件あたり870円の発行手数料の納付が必要となります。

対象の証明書や納付方法等、詳細については以下リンク先をご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/hq/i-4/shoumei_charge.html

○中国（日本産食品の違反件数は全 198 件中 19 件、2024 年 10 月）

・日本の違反 19 件のうち、青島税関におけるものが 14 件で最多。

・公表されている不合格理由は、酒類の「貨物証明書の不一致」が14件で最多。

○台湾(日本産食品の違反件数は全 85 件中 13 件、2024 年 11 月)

- ・残留農薬基準超過 12 件（キウイ 1 件（ブプロフェジン及びフルバリネート）、メロン 2 件（テトラニプロール 1 件、エトフェンプロックス、フェントエート及びピフルブミド 1 件）、ねぎ 1 件（シアントラニプロール）、柿 1 件（クロルフルアズロン）、うんしゅうみかん 5 件（フェントエート 4 件、メタフルミゾン 1 件）、ゆず 1 件（ボスカリド及びテブコナゾール）、りんご 1 件（テトラジホン））、汚染物質基準違反 1 件（玄米中の無機ヒ素）。

○香港(日本産食品の違反件数は1件、2024年11月)

- ・公表されている違反は乾燥海藻について1件。違反理由は、ALPS 処理水放出に伴う10都県産水産物の輸入停止関連であり、香港当局のプレスリリースによれば埼玉県で加工された疑いがあるとのこと。

○韓国（日本産食品の違反件数 1 件、2024 年 11 月）

・食品医薬品安全処から公表された違反は 1 件。違反理由は金箔（食品添加物）からの銅の超過検出 1 件。

○タイ

・シャインマスカットの残留農薬検査強化の情報を受け、農水省は輸出支援プラットフォーム等を通じ、タイ政府への働きかけや関連事業者に検査の実態について聞き取りを行う等対応を続けております。

【機密性 1 情報】

したが、この度、複数の関連事業者から日本産シャインマスカットの検査強化カテゴリーへの格上げが終了した旨の情報提供がありました。

○フィリピン

・2024 年 12 月 15 日、フィリピン政府は日本産のいちご生果実について、輸入を解禁する旨発表しました。輸出にあたって、フィリピンからいちごの生果実に係る検疫条件を満たす必要がございます。輸出を希望される方は、以下 HP から詳細をご確認いただき、対応いただきますようお願いいたします。

（農水省 HP）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/241213.html>

○米国（日本産食品の違反件数 23 件、2024 年 11 月）

・内訳は、不適切表示 18 件（茶、小麦粉、コーヒー、しいたけスープ、胡椒、日常食、栄養食品及び麺類）、不衛生下での保管等 2 件（ヒラマサ）、安全でない着色料含有 3 件（大根及びしょうが）

○EU（日本産食品の違反件数 1 件、2024 年 11 月）

・違反理由は、E440（ペクチン）の含有（E440 は、ミニカップ及びゼリーへの使用が禁止されている）。

【参考】

・輸出先当局による水際検査結果（輸出先当局の HP へのリンク）

https://www.maff.go.jp/j/yusyutu_kokusai/mizugiwa_kekka.html

・諸外国・地域への輸出に関する手続き・制度に関する情報

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_process/index.html

・植物検疫：輸出に関する情報

<https://www.maff.go.jp/pps/j/search/detail.html#yusyutu>

・動物検疫：日本から輸出される食肉等の受入れ状況一覧

https://www.maff.go.jp/aqs/hou/require/export_meat_list.html

【お問い合わせ先】

農林水産省輸出・国際局規制対策グループ（担当：海外対策室）

代表：03-3502-8111（内線 3431）

ダイヤルイン：03-6744-1776



【募集】韓国 GS RETAIL 向け日本産食品（菓子・酒類）オンライン商談会について「締切：1 月 29 日」



ジェトロ農林水産食品部では、Japan Street と連携して海外バイヤーとのオンライン商談会を実施しています。この度、韓国の大手小売企業「GS RETAIL 社」より引き合いがございました。韓国向け日本産食品の輸出に意欲のある事業者様は是非ご応募ください。

■概要

○バイヤー情報：

【機密性 1 情報】

・企業名：GS RETAIL

(https://www.jetro.go.jp/ext_images/_Events/afg/BuyerSheet_GSRetail25.pdf)

・韓国でコンビニ事業の GS25（17,390 店舗、2023 年基準）や スーパーマーケット事業の GS THE FRESH(511 店舗、2024 年 3 四半期基準）を展開しています。

○商談実施日：2025 年 2 月 25 日（火曜日）～ 28 日（金曜日）

○商談時間：9：00 ～ 17：00 の間

○商談形式：オンライン商談

○対象国：韓国

○商談言語：韓国語（逐次通訳有）

○対象品目：

【酒類】

・ウィスキー（大容量 2.7～3.0L）

・缶ワイン（200～300ml）

・ミニサイズ酒類（200ml 以下のウィスキー/ワイン/日本酒等）

・ミニサイズ酒類ギフトセット（例：地域限定シリーズの酒類セット）

※ビールを除く

【菓子類】

キャンディー、チョコレート、グミ、ゼリー等

■詳細及びお申し込みは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.jetro.go.jp/events/afg/f31d3dc80f50758e.html>

■お申し込み締切：2025 年 1 月 29 日（水曜日） 12：00

■商品情報の Japan Street への登録・修正締切：2025 年 1 月 31 日（金曜日）

【お問い合わせ先】

ジェトロ 農林水産食品部 商流構築課（担当：松野（まつの）・神東（じんどう））

TEL：03-3582-8348

MAIL：[afg_event★jetro.go.jp](mailto:afg_event@jetro.go.jp)

（お問い合わせの際は、「★」を「@」に変更ください。）



【中国・四国農政局】かんきつ輸出促進セミナーの開催について《締切：2 月 12 日》



農林水産省中国・四国農政局は、「令和 5 年度グローバル産地生産流通基盤強化緊急対策（G F P コミュニティ構築支援加速化対策委託事業（地方版）」の一環として、「かんきつ輸出促進セミナー」を開催します。

ゆず・すだち等のかんきつ類については、既に海外ニーズがあり、今後更なる輸出拡大が期待されています。しかし、生産現場においては、過疎化や高齢化に伴う担い手不足等による供給力不足、有機栽培、残留農薬対応等の輸出先国・地域のニーズ・規制対応に向けた課題があります。

本セミナーは、これらの課題解決に向けた新たな取組を促すため、テーマを「輸出産地づくり」及

【機密性 1 情報】

び「輸出先国・地域ニーズに対応した商品づくり」の 2 つに分けて実施します。是非ご参加ください。

■概要

○開催日時：第 1 回 2025 年 2 月 14 日（金曜日）、第 2 回 2025 年 2 月 20 日（木曜日）

13：00 ～ 16：30

○テーマ：

・第 1 回：かんきつ産地・生産維持に向けた人材確保、海外ニーズや規制に対応した生産・流通の取組紹介

・第 2 回：マーケットインの発想による商品づくりや規制対応の取組紹介、参加者同士の意見交換会

○開催形式：対面及びオンライン（Microsoft Teams）

○対象者：かんきつを取り扱い輸出に取り組む意欲がある全国の生産者・加工業者・産地関係者・輸出商社等

○開催場所：

・第 1 回（高知会場）：高知ちばさんセンター研修棟 2 階 研修室 1（高知県高知市布師田 3992-2）

・第 2 回（徳島会場）：徳島県立総合福祉センター 4 階 401 会議室（徳島県徳島市中昭和町 1-2）

■詳細及びお申し込み先は下記 URL よりご覧ください。

https://www.maff.go.jp/chushi/press/ke_zigyo/250116.html

■お申し込み締切

・第 1 回（高知会場）：2025 年 2 月 12 日（水曜日）17：00

・第 2 回（徳島会場）：2025 年 2 月 18 日（火曜日）17：00

【お問い合わせ先】

中国四国 G F P かんきつ輸出促進セミナー運営事務局

（有限責任監査法人トーマツ）担当：大澤、天田、池田

TEL：080-4128-4687

MAIL：gfp_chushi★tohmatu.co.jp ※原則メールにてお問い合わせください。

（お問い合わせの際は、「★」を「@」に変更ください。）



【募集】農林水産物・加工食品輸出オンライン専門家セミナーの開催について《最短締切：1 月 24 日》



農林水産省は、「令和 5 年度グローバル産地生産流通基盤強化緊急対策（G F P コミュニティ構築支援加速化対策委託事業（地方版）」により、昨年の 8 月から 9 月にかけて GFP 登録事業者を対象とした輸出に関する Web アンケートを実施しました。

このたび、事業者の皆様からの回答に基づきオンライン専門家セミナーを開催します。セミナーでは、専門家への相談の要望が多かったテーマを厳選し、各分野の専門家から輸出促進のポイントを解説します。なお、本セミナー参加後、輸出課題が具体化している事業者様には、オンライン個別相談会を開催いたします。

【機密性 1 情報】

■概要

○開催日時：2025 年 1 月 23 日（木）、1 月 24 日（金）、1 月 27 日（月）、1 月 29 日（水）、1 月 31 日（金）

○テーマ：規制対応・物流・販売

○開催形式：オンライン

○対象者：Web アンケート回答者のうち、専門家支援を希望された事業者の皆様及び GFP コミュニティ登録者の皆様

■詳細及びお申し込み先は下記 URL よりご覧ください。

<https://www.gfp1.maff.go.jp/uploads/2025/01/flyer-gfpseminar-senmonka.pdf.pdf>

■お申し込み締切：各セミナー開催日前日 17：00 まで

※ただし、27 日開催分は 24 日(金)17：00 までとなります。

【お問い合わせ先】

農林水産物・加工食品輸出オンライン専門家セミナー運営事務局

（有限責任監査法人トーマツ 担当：石田、山中、林）

MAIL：gfp_senmonka★tohmatu.co.jp

（お問い合わせの際は、「★」を「@」に変更ください。）



【募集】タイ市場参入に向けたセミナー開催について《締切：1 月 24 日》



ジェトロでは、農林水産省補助事業として現地在住の専門家による市場開拓に役立つヒントや最新マーケット情報をお届けするセミナーを開催します。タイへの輸出を検討している事業者は、現地市場の状況を知り、今後のビジネスの準備にお役立ていただきたく、是非ご視聴ください。

■概要

○開催日時：2025 年 1 月 28 日（火曜日）15：00 ～ 16：00

○開催形式：オンライン（Zoom）

○講演題目：「タイにおける水産物市場の現状と輸出のポイント」

○内容：

タイにおける日本産水産物市場の概要・近年のトレンド・課題、輸入規制・手続き等、輸出のポイントを解説する。

■お申し込み及び詳細は下記 URL よりご覧ください。

<https://www.jetro.go.jp/events/afg/c197ab7a0dd77fe1.html>

■お申し込み締切：2025 年 1 月 24 日（金）12：00

【お問い合わせ先】

ジェトロ農林水産食品部商流構築課（担当：米田、水口）

TEL：03-3582-8348

MAIL：afg_seminar★jetro.go.jp

（お問い合わせの際は、「★」を「@」に変更ください。）

【機密性 1 情報】

【募集】 ヴィーガン市場参入に向けたセミナー（第1部・第2部）開催について《事前申込：不要》

農林水産省は、ヴィーガン市場をターゲットとする一次産品・加工食品の輸出拡大に向け、海外の最新トレンド発信・ネットワーク構築を目的としたセミナーを開催します。是非ご参加ください。

■概要

○開催日時：2025 年 1 月 29 日 13：00 ～ 15：00

○開催形式：オンライン（YouTube ライブ配信）

○事前申込：不要

○議題：GFP ネクストマーケットセミナー～海外で成長するヴィーガン市場の可能性と未来～

○内容：

- ・第1部：導入講演（アクセンチュア・ベジ庵・NPO 法人ベジプロジェクトジャパン・ヴィーガン
コンソーシアム VEGAN FOODS FRIENDS JAPAN）
- ・第2部：事業者講演（生産者・メーカー等によるパネルディスカッション）

■以下の URL よりご覧ください。

https://www.youtube.com/live/Aj2fLgSOzil?si=cLuwqVPQNP_bhbw2B

【お問い合わせ先】

YouTube の概要欄にある URL からお問い合わせください。

【募集】 ジェトロ農林水産物・食品輸出拡大セミナーの開催について《締切：2月4日》

ジェトロ福岡は、農林水産物・食品分野において、新たに海外展開に取り組む事業者及び海外市場での成約率向上を目指す事業者を対象に輸出拡大セミナーを開催します。当機構の担当コーディネーターが関係機関等と連携し、個社支援を行ってきた数々の具体的事例に基づき、海外展開のノウハウやヒントをお伝えいたします。是非ご参加ください。

■概要

○開催日時：2025 年 2 月 7 日（金曜日）14：00 ～ 16：00

○開催形式：対面及びオンライン（Zoom）

○開催場所：On Your Marks 会議室 A・B（福岡市中央区大名2丁目9-5 グランドビル2F）

○定員：対面 40 名、オンライン 500 名

■お申し込み及び詳細は下記 URL よりご覧ください。

<https://www.jetro.go.jp/events/fuk/34bccac4d6124517.html>

■お申し込み締切：2025 年 2 月 4 日（火曜日）15：00

【お問い合わせ先】

ジェトロ福岡（担当：城野・北島）

【機密性 1 情報】

TEL : 092-471-5635

MAIL : fuk★jetro.go.jp

(お問い合わせの際は、「★」を「@」に変更ください。)



【募集】海外現地における食品物流に関するセミナー開催について《締切：2月7日》



グローバル・フードバリューチェーン（GFVC）推進官民協議会にて、「海外現地における食品物流について～ASEAN 諸国におけるコールドチェーン構築の取組～（令和6年度第4回グローバル・フードバリューチェーン（GFVC）全体会合）」を開催いたします。

■開催概要

○開催日時：2025年2月18日（火曜日） 14：00 ～ 18：00

○開催場所：TKP 東京駅大手町カンファレンスセンターホール 22G

○議題

1. ASEAN 地域におけるコールドチェーン物流と国土交通省の取組について
2. 日系物流企業の取組事例
 - ・郵船ロジスティクス株式会社
 - ・Konoike Vinatrans Logistics Co.,Ltd.(鴻池運輸株式会社 ベトナム法人)
3. 食品関連企業の海外展開に向けた農林水産省の取組

■詳細は下記 URL よりご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/kokusai/kokkyo/food_value_chain/document/r6/r6_4_haifu.html

■お申し込み先は下記 URL よりご覧ください。

<https://forms.office.com/r/mKKz2eCz vz>

■お申し込み締切：2025年2月7日（金）

【お問い合わせ先】

輸出・国際局国際地域課

代表：03-3502-8111（内線 3470）

ダイヤルイン：03-3501-3731

GFP へ参加しませんか

GFP とは…

Global Farmers / Fishermen / Foresters / Food Manufacturers Project の略称であり、農林水産省が推進する日本の農林水産物の輸出プロジェクトです。

OGFP に登録すると 6 つのサービスを利用できます。

輸出診断・訪問診断、会員向けコンテンツ、商品リクエスト、グローバル産地づくり推進事業、交流

【機密性 1 情報】

会・セミナーの開催、情報発信

H P : <http://www.gfp1.maff.go.jp/>

GFP_Facebook : <https://www.facebook.com/maff.gfp/>



農林水産物等輸出相談窓口・問合せ先



東北農政局では、東北地域の農林漁業者等からの農林水産物等の輸出に関する相談を受け付けております。

相談窓口：東北農政局経営・事業支援部輸出促進課

住 所：仙台市青葉区本町 3 丁目 3 番 1 号（仙台合同庁舎 A 棟）

電 話：022－221－6402

H P : <https://www.maff.go.jp/tohoku/index.html>

<農産物・食品等の輸出関連情報>

<https://www.maff.go.jp/tohoku/kihon/yusyutu/index.html>

<農林水産物・食品の輸出に関する相談窓口>

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_soudan/

☆メールマガジンの配信停止や、メールアドレスなどの会員情報の変更、パスワードの再発行は下記サイトで手続きをお願いいたします。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

☆東北農政局や農林水産省では、このほかにもメールマガジンを発行しております。配信を御希望される方は、御登録をお願いします。

<https://mailmag.maff.go.jp/m/entry>

